

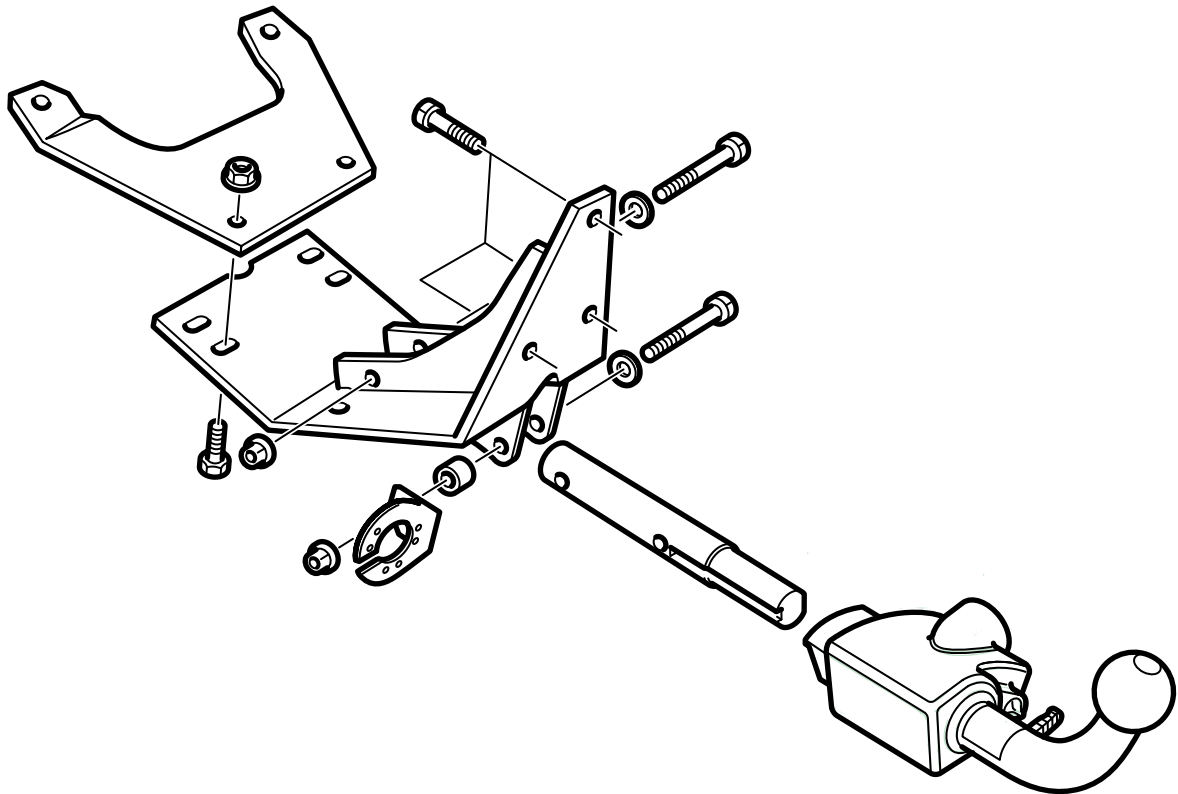


**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE**

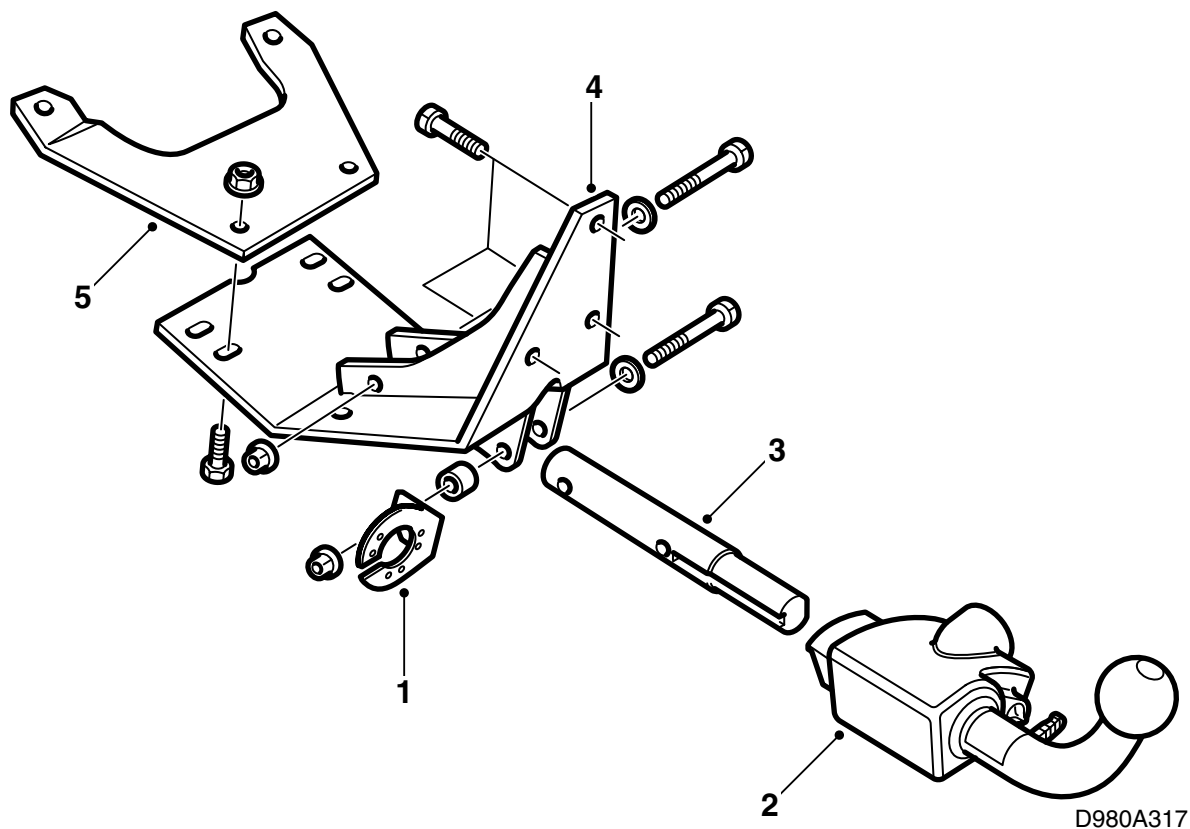
Saab 900 M94-, Saab 9-3

取り外し式けん引装置

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
400 132 734	8:60-46	Nov 02	53 37 316	



D980A143



- 1 コネクタホルダープレート
- 2 ボールユニット
- 3 カップリングピン
- 4 取り付けプレート
- 5 前部取り付けプレート
- 6 カバー
- 7 ボールプロテクター
- 8 取扱説明書
- 9 保存袋
- 10 ボルトセット
- 11 ブラインドリベット (6個)
- 12 ナット (2個)
- 13 型紙 (Saab 9-3)

けん引装置の型式プレートには、Saab パーツ番号 55 22 578 が刻印されている。

注記

けん引装置取付に適用されるその国の法律上の要求や規定を必ず確かめること。これらを満たすよう気をつけること。

このけん引装置は、94/20/EEC 規定による要求を満たすものである。

最大許容トレーラー重量：

ブレーキ付きトレーラー：1,600 kg

ブレーキ無しトレーラー：運転可能状態におけるけん引自動車重量の 50 %、ただし最大 750 kg (1,650 lbs) まで。

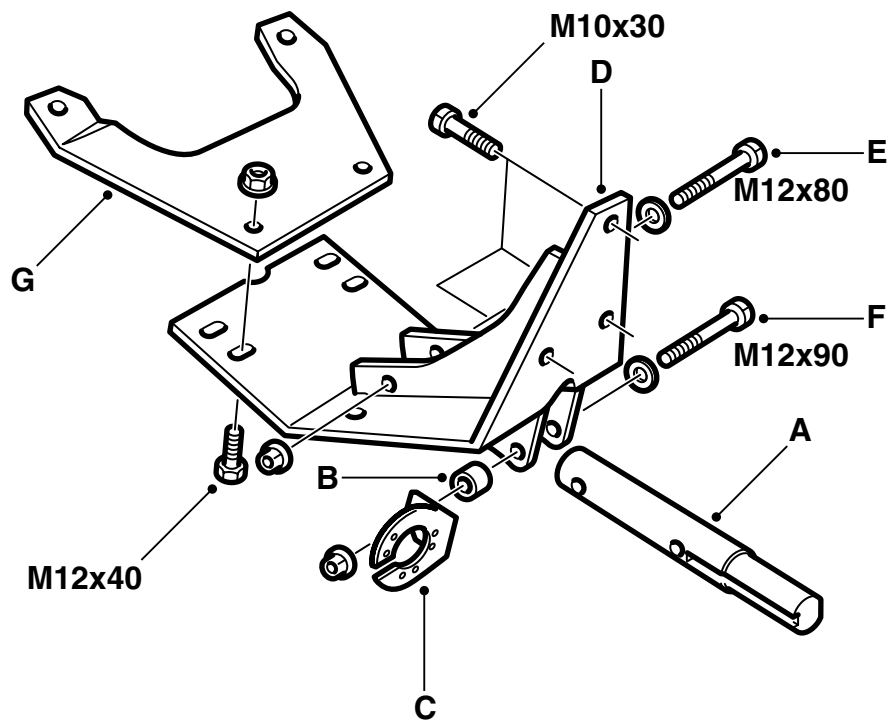
最大許容ボール部荷重： 75 kg

コンプリート重量： 12.4 kg

重要事項

車は、けん引装置取付後、車両検査を受けること。その際に、この説明書を提示する。

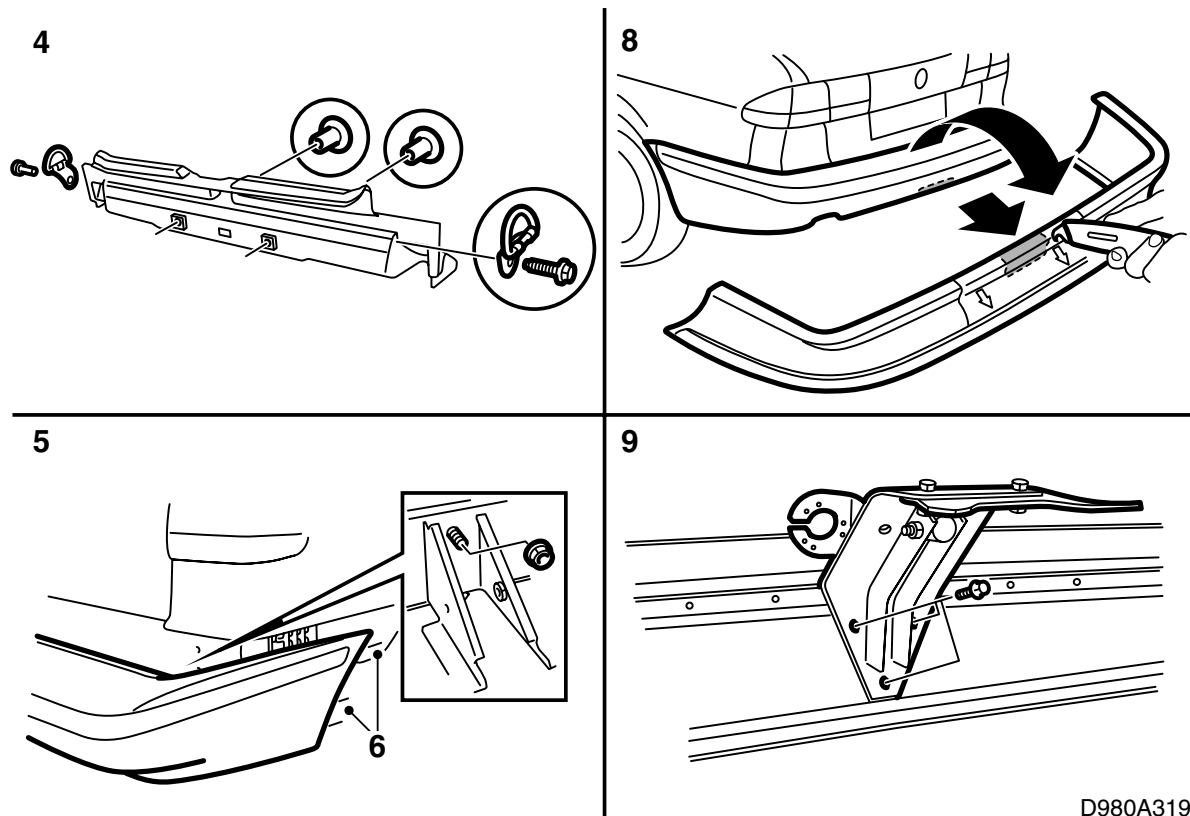
けん引装置用ワイヤーハーネスの取付けおよび接続については、ワイヤーハーネスに同梱されている説明書に従って行うこと。



D980A318

- 1 カップリングピン (A)、スペーサー (B) およびコネクタホルダー (C) を取り付けプレート (D) に組み付ける。
- 2 カップリングピンが一番下の位置になっていることを確認し、各ねじ (E、F) をしっかり締め付ける。

締め付けトルク値 : 90 Nm (67 lbf ft)



D980A319

- 3 スペアタイヤ格納部の中からスペアタイヤと車載工具キットの入ったフォームブロックを持ち上げて抜き取る。
- 4 ラゲッジスペース内のリアラゲッジフックを取り外し、スカッフプレートを除去する。
- 5 リアバンパーを取り外す。
9-3 Aero M01-: 各リアホイールハウジングのリア / アンダーエッジ内にあるプラスチックエクステンションを取り外す。
- 6 型紙を切りぬく。

重要事項

Saab 900 M94-98 あるいは Saab 9-3 のどのモデルであるかによって切抜型紙が異なる。Saab 9-3 では、リアエアダムスカートを着装したモデルと装着していないモデル、ならびに 9-3 Aero M01- でも型紙が異なる。

- 7 バンパーアウトケーシングのエッジ (900 M94-98、リアエアダムスクートを装着していない 9-3 および 9-3 Aero M01-)、またはエアダムスクートのエッジ (リアエアダムスカート装着の Saab 9-3) に型紙を合わせて、バンパー中心を示すバンパーの矢印型刻印に型紙の中心線を一致させて、両面テープを使い型紙を固定する。

リアエアダムスカート装着の 9-3 および 9-3 Aero M01-: 型紙のトップコーナーの間に定規を置き、直線を引く。

- 8 型紙の切取線に従って切り取る (ジグソー使用も可)。

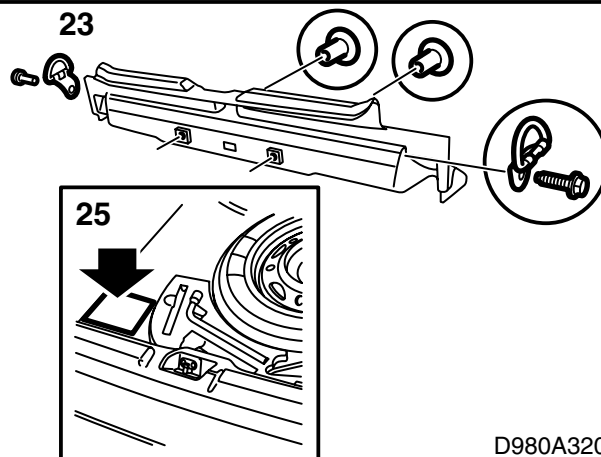
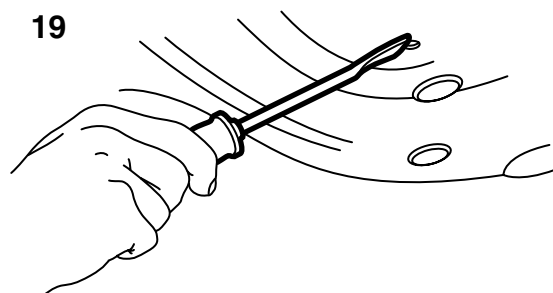
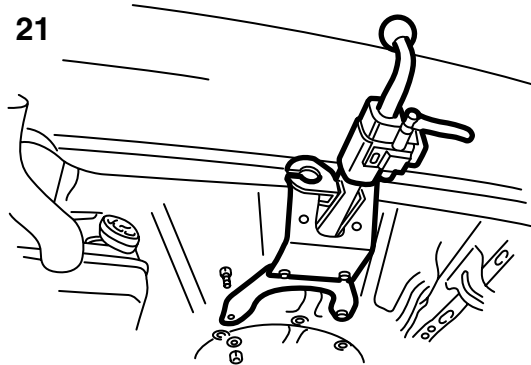
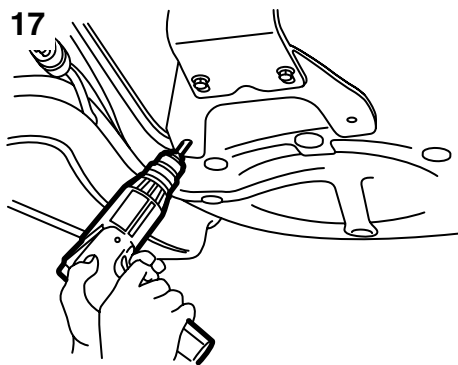
リアエアダムスカート装着の 9-3: アウタケーシング背後にもケーシングがあるが、これも型紙に従って切り取らなければならない。

- 9 バンパーレールの穴の 1 つに取り付けられたボルトを取り除き、けん引装置をバンパーに取り付ける。けん引装置の上部ボルトの上にあるラインがバンパーレールと平行になっていることを確かめる。

締め付けトルク値: 40 Nm (30 lbf ft)

- 10 切り取られた部分の周囲にマスキングテープを貼り、カップリングピンにキャップを取り付けて、できるだけ奥まで押し込む。
- 11 キャップのアップパーエッジがバンパーケーシングの一番近いラインと平行となっていることを確かめ、キャップの輪郭に沿ってテープ上にマーキングを施す。コーナーの湾曲部を正確にマーキングするため、型紙を切り抜いた元の紙を使用してもよい。
- 12 新たに施したマーキングに従って切り取る (ジグソー使用も可)。

リアエアダムスカート装着の 9-3: アウタケーシング背後にもケーシングがあるが、これも切り取らなければならない。



D980A320

13 ワイヤハーネスセットの説明書に従って、ドリルでワイヤハーネス用の穴を開ける。

14 穴のバリを取り除き、散らばった切子や塗装屑を除去する。Teroson のクリーナー FL を使用して清掃する。Standex 1K Fullprimer を塗布する。カバーペイントを施す。

15 ナット 4 個で (2 個はセットに含まれている) バンパーを取り付ける。

締め付けトルク値 : 40 Nm (30 lbf ft)

ホイールハウジングのところにねじがあればしっかり締め付ける。

9-3 Aero M01- 各リアホイールハウジングのリア / アンダーエッジ内にプラスチックエクステンションを取り付ける。

16 前部取り付けプレート (G) を取り付けプレート (D) に組み付けるが、ボルトは締め付けなくてよい。

17 前部取り付けプレートをスペアタイヤ格納部にはめ、ボルトを締め付けて固定する。けん引装置を型紙として使用し、10 mm のドリル刃でスペアタイヤ格納部に 2 箇所の穴を開ける。アンダーコートに取り付けプレートの輪郭を印す。

18 前部取り付けプレートを取り外す。

19 輪郭の内側のアンダーコートを丁寧に掻き落す。ラゲッジスペースのドリル切子をきれいに清掃する。

20 穴のバリを取り除き、散らばった切子や塗装屑を除去する。Teroson のクリーナー FL を使用して清掃する。Standex 1K Fullprimer を塗布する。カバーペイントを施す。アンダーコートが掻き取られた箇所には Terotex HV 400 (パーツ番号 30 15 930) を塗布する。

21 前部取り付けプレート (G) を取り付けプレート (D) に組付ける。スペアタイヤ格納部に開けた穴を介してボルト 2 本とナット 2 個でけん引装置を取り付ける。ボルトは、ラゲッジスペース内部から取り付けること。

締め付けトルク値 : 50 Nm (37 lbf ft)

22 前部取り付けプレート (G) と取り付けプレート (D) の間のボルトを締め付けて固定する。

締め付けトルク値 : 70 Nm (52 lbf ft)

必要に応じて切搔部の微調整を行う。

23 スカッフプレートとラゲッジスペース内の荷物用アンカーアイを取り付ける。

24 スペアタイヤ格納部にスペアタイヤとフォームブロックを戻す。

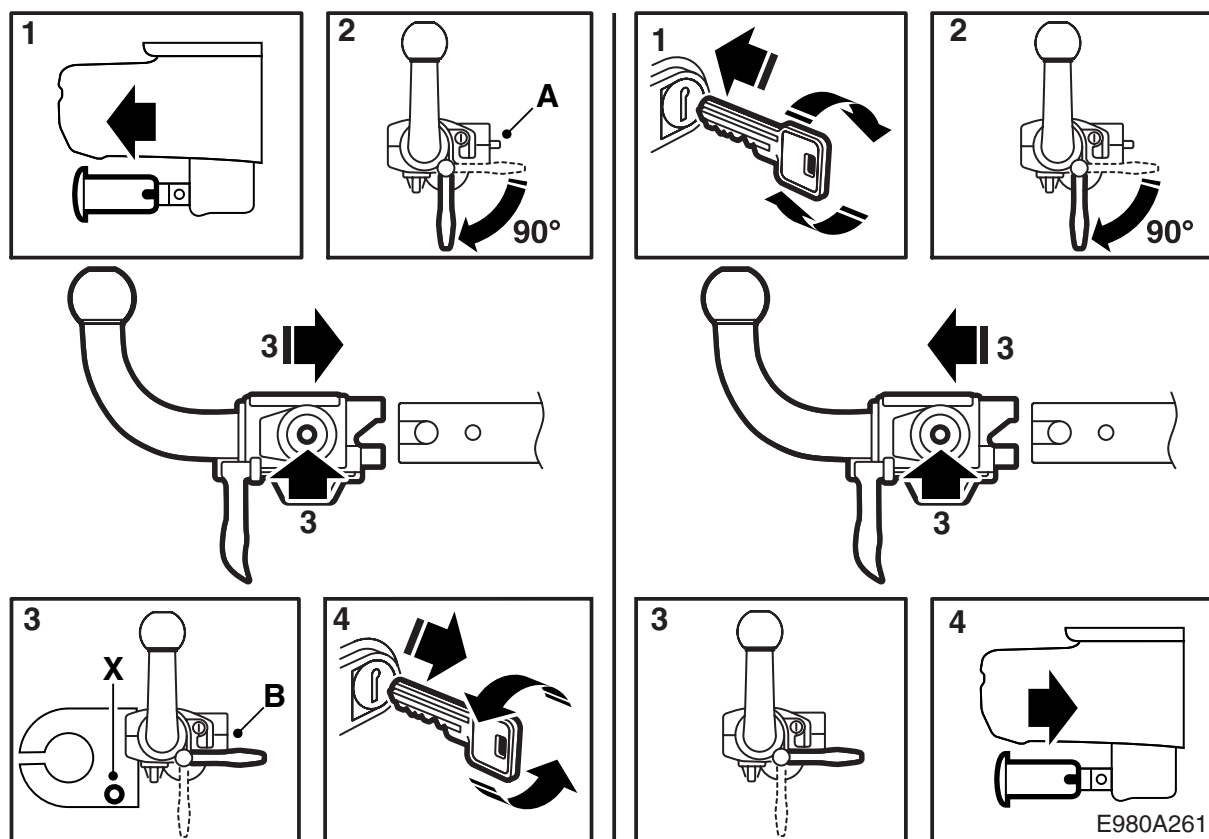
25 スペアタイヤ格納部の左側に取扱説明を貼り付ける。図を参照のこと。

- 26 **900全車およびリアエアダムスカートを装着していない9-3 (9-3 Aero M01-を除く)**：キャップは、マーキングに従ってパイプ外側部分を切断することにより一部変更する必要がある。次にパイプ外側部分の弱くなった部分を押し出す。

重要事項

この設置の検査を受ける必要がある場合は、接合箇所を厚い防錆材で封印する前に行わなければならない。

-
- 27 けん引装置のボディへの取付箇所の周囲に Teroson T102 Underseal (パーツ番号 30 15 989) を塗布する。
- 28 ボールユニットの取り付けと取り外しに関するページを慎重に取り外し、取付説明書と共に顧客に渡す。



ユーザーの方へ

(車のオーナーズマニュアルの中に保管して下さい)

A ボールユニットがロックされていません。

B ボールユニットがロックされています。

X トレーラー / トレーラーハウスの安全チェーン取付用の穴。

3 カップリングピンにボールユニットを挿入し、ロック位置までボールユニットを押し込みます。すると、ボールユニットのハンドルが水平位置に復帰し、インジケーターピンが飛出していない内部位置となります。

4 キーを反時計回りに回します。キーを抜き取り、錠のカバーを取り付けます。これでボールユニットが車にロックされた状態となっています。

⚠ 警告

けん引装置を**安全**に取り付けるため、次のような要求が課されています：

- カップリングピンには**常時**グリスを塗布して下さい。適正グリスに関しては最寄のサーブディーラーにご連絡下さい。
- ボールユニットが取り外されている際には、**必ず**保護カバーを取り付けておくようにして下さい。
- ボールユニットは、引っかかったりせずに**いつでも**スムーズに取り外しや取り付けが出来るようにして下さい。
- ヒッチボールユニットが取り付けられている際には、赤いインジケーターピンが必ず内側の位置 (B) となっていないければなりません。

ボールユニットの取り付け

- 1 カップリングピンの保護キャップを除去します。
- 2 ボールユニットのハンドルを時計回りにロック位置まで回します。すると赤いインジケーターピンが外部位置 (A) に押出されます。

⚠ 警告

- インジケーターピンが内部位置 (B) となっており、飛出していないことを確認して下さい。
- 車にボールユニットが取り付けられている時は、**必ず**キーを使って施錠されているようにして下さい。また、キーは、抜き取っておいて下さい。

ボールユニットの取り外し

- 1 錠のカバーを引っ張って外し、キーを差込んで時計回りに回します。これでもう、車にボールユニットがロックされていない状態となります。
- 2 ボールユニットのハンドルを時計回りにロック位置まで回します。すると赤いインジケーターピンが外部位置に押出されます。
- 3 ボールユニットをカップリングピンから引き抜いて外します。するとインジケーターピンが内部位置となり、ハンドルが水平位置に戻ります。
- 4 カップリングピンの保護キャップを元に戻します。
- 5 ボールユニットが取り外されているときは、スペアタイヤの中に格納しておいて下さい。

型紙、Saab 900

型紙、Saab 9-3 (パーツ番号 86 97 658)

以下のリストに従い、適切なラインに沿って切り抜いて下さい。

- A エアダムスカート非装着
- B エアダムスカート装着
- C Aero M01-